



社会福祉法人協同福祉会 福祉総合相談センター主催
第 10 回事例検討会



ダブルケア・トリプルケアの中の社会資源の少なさについて

放課後デイサービスを利用する長男、ヘルパーを使うご家族
認知症の家族を抱える地域の事例を当事者が語ってくれます

【開催日時】 2025年6月11日 13:00~14:30

【開催会場】 特別養護老人ホームほなみ 2階会議室

【ミニ学習会】 児童福祉法、介護保険法、障害者総合支援法などの社会資源の学習会

講師 障がい者・児相談支援事業所ほなみ 認定社会福祉士 山口怜生

【事例内容】 不登校対応のできる放デイの少ない現状があり、転校の際にサービスすら利用が叶わなかった。前橋市は自治体独自の通学通勤支援がなく、保護者の負担がかなり大きい現実があります。特別支援学校に通う長男と認知症の母、精神疾患を患う長女を含め、トリプルケアのさなかに、私自身もうつ病を発症した。この前橋での生活のしづらさを一緒に考えて、住みよいまちづくりを一緒に考えていきましょう。

当事者 坂口 真由美 氏

【お申込み】

ご出席はQRコードからお願いいたします。

またはお電話／FAX／mail

(お名前・所属・連絡先記載の上)にてお申し込みください

〒371-0811 前橋市朝倉町 842-1 TEL: 027-212-3025 fax: 027-212-3024

Mail: kyotaku@kyoudou-fukushikai.jp

